

<先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
9月商業動態統計 (速報、10/29) 小売業販売額 百貨店・スーパー販売額 (既存店)	前年比▲8.7% (▲1.9%) 前年比▲13.9% (▲3.2%)	9月の小売業販売額は前年比▲8.7%と、7ヵ月連続の減少。新型コロナの影響に加え、消費増税前の駆け込み需要で前年実績が高水準だった反動もあり、機械器具や各種商品が大幅に減少。 百貨店・スーパー販売額 (既存店) も同▲13.9%と、7ヵ月連続の減少。百貨店が同▲32.1%と減少が続いたほか、スーパーも同▲4.7%とマイナスに転化。
9月労働力調査 (速報、10/30) 完全失業率 (季節調整値) 完全失業者数 (季節調整値) 9月一般職業紹介状況 (10/30) 有効求人倍率 (新規学卒者を除き パートタイムを含む、季節調整値) 新規求人倍率 (新規学卒者を除き パートタイムを含む、季節調整値)	3.0% 206万人 前月差+1万人 1.03倍 前月差▲0.01ポイント 2.02倍 前月差+0.20ポイント	9月の完全失業率は、3.0%と前月から横ばい。就業者数、完全失業者数とも前月とほぼ変わらず。 9月の有効求人倍率は、前月差▲0.01ポイントと9ヵ月連続の低下。有効求職者数が前月比+0.8%増加した一方、有効求人数が同▲0.1%減少。 先行指標とされる新規求人倍率は、前月差+0.20ポイントと2ヵ月連続の上昇。新規求職申込件数が前月比▲5.4%減少した一方、新規求人数が同+4.9%増加。
10月東京都区部消費者物価指数 (10/30) 総合 生鮮食品を除く総合 生鮮食品及びエネルギーを除く総合	前年比▲0.3% (+0.2%) 前年比▲0.5% (▲0.2%) 前年比▲0.2% (±0.0%)	10月の東京都区部消費者物価指数 (生鮮食品を除く総合) は、前年比▲0.5%と下落幅が拡大。「Go To トラベル」により、割引後の料金を基に算出される宿泊料が低下したほか、生鮮食品を除く食料の上昇幅が縮小したことも下押しに寄与。
9月鉱工業指数 (速報、10/30) 生産 出荷 在庫 在庫率 製造工業生産予測調査 10月見込み 11月見込み 経済産業省先行き試算値 10月見込み	前月比+4.0% 前月比+3.8% 前月比▲0.3% 前月比▲3.7% 前月比+4.5% 前月比+1.2% 前月比+1.4%	9月の鉱工業生産指数は、前月比+4.0%と4ヵ月連続の上昇。業種別に見ると、国内外での需要回復を受け、自動車の増産が続いたほか、生産用機械や電気・情報通信機械なども増産。 生産予測調査では、10月に前月比+4.5%、11月に同+1.2%の生産見込み。予測指数の傾向的な誤りを修正した経済産業省先行き試算値では、10月は同+1.4%の増産となる見通し。 経済産業省は生産の基調判断を「持ち直している」に据え置き。
9月住宅着工統計 (10/30) 新設住宅着工戸数 (季節調整値) 持家 (季節調整値) 貸家 (季節調整値) 分譲住宅 (季節調整値) 季節調整済年率換算値 9月建築着工床面積 民間非住宅	前月比▲0.5% 前月比▲1.3% 前月比▲12.3% 前月比+16.7% 81.5万戸 前年比+2.2% (▲9.9%)	9月の新設住宅着工戸数は、前月比▲0.5%と2ヵ月連続の減少。利用関係別に見ると、分譲住宅が増加した一方、持家や貸家が減少。 建築着工床面積 (民間非住宅) は、前年比+2.2%と4ヵ月ぶりの増加。用途別では、事務所、店舗、工場が減少したものの、倉庫が大幅に増加。用途別では、製造業用や医療・福祉用が減少したものの、運輸業用が大幅に増加。

※ 〈 〉 は前月の前年比

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

(1) 国内景気の現状判断

わが国経済は、新型コロナの影響で大幅な落ち込みに。インバウンド需要の減少や世界経済の下振れを背景に、輸出が大幅に減少したほか、国内家計の消費活動も大幅に低下。もともと、緊急事態宣言の解除後は、外出自粛の緩和などを背景に、景気持ち直しに向けた動き。

(2) 当面の見通し

先行きを展望すると、個人消費の持ち直しなどを背景に、7～9月期にプラス成長に転じたとみられるものの、その後の景気回復ペースは緩やかにとどまる見通し。

輸出は、諸外国の経済活動再開の足取りが鈍いなか、貿易活動の回復に時間を要するほか、インバウンド需要も、感染再拡大を防止するための入国規制の継続により、当面ゼロの状態が持続。

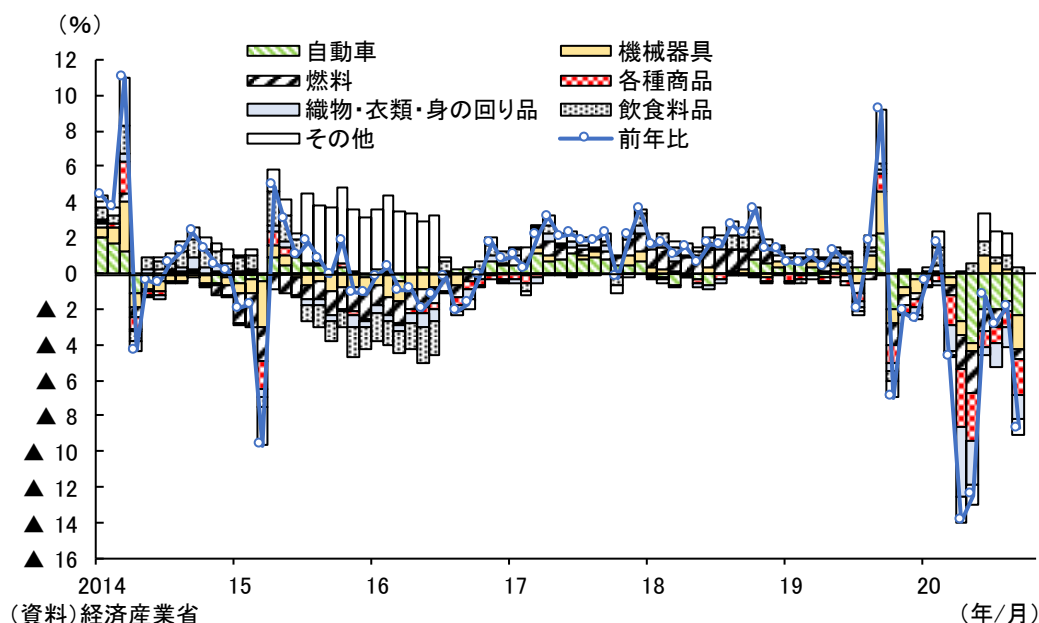
一方、内需についても、新型コロナが終息しないなか、個人消費は、当面、自粛ムードの残存が下押しに作用。雇用所得環境の悪化も重石となり、新型コロナ流行前の水準を下回る状態が長期化する見通し。

<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

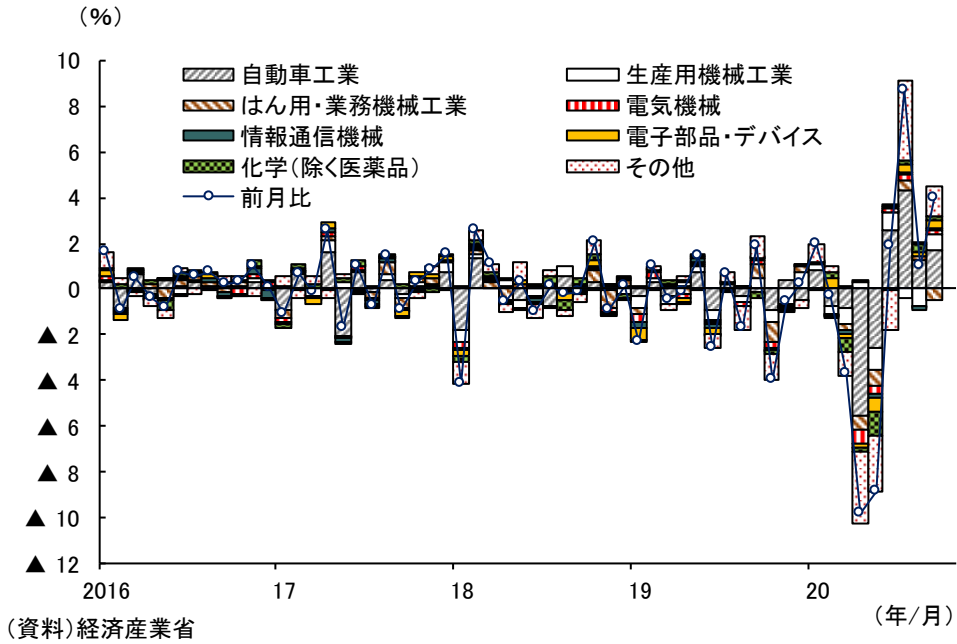
月日	指標名等	発表機関
11/2 (月)	10月 新車販売台数	日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会
11/6 (金)	9月 毎月勤労統計 9月 家計調査	厚生労働省 総務省

<図表で見る経済指標>

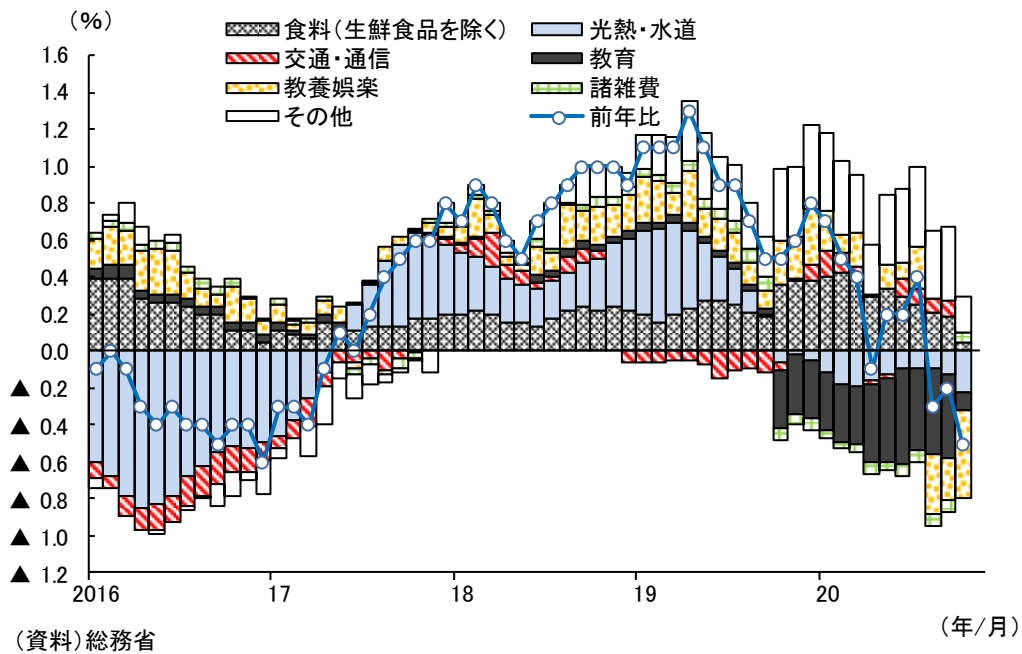
(図表1)小売業販売額(前年比)



(図表2) 鉱工業生産(季節調整値、前月比)



(図表3) 消費者物価指数・東京都区部(生鮮食品を除く総合、前年比)



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

